

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金

第7回 通常総会

2013～2014

2013年8月22日（木）18：30～

会場：市民活動団体交流ルーム（生涯学習センター）

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金 第6回 通常総会

一 次 第 一

日時：平成25年8月22日（木）18：00～

会場：市民活動団体交流ルーム（生涯学習センター）

- 1 開 会
- 2 来賓紹介
- 3 理事長挨拶
- 4 来賓祝辞
- 5 議長選任 議長は定款第26条により理事長又は理事長が指名
- 6 議事録署名人選任（2名以上）
- 7 議 事
 - 第1号議案 平成24年度事業報告並びに収支決算案承認(定款23条5号)
監査報告
 - 第2号議案 会費の変更に関する件
 - 第3号議案 平成25年度事業計画並びに活動予算の承認(定款23条4号)
 - 第4号議案 役員改選に関する件
 - その他の議案
- 8 連絡事項その他
- 9 閉 会

【第1号議案】

平成24年度事業報告
平成24年6月1日から平成25年5月31日まで

1 事業報告

- (1)理事会 平成24年8月22日(水)18:00～
(2)第6回通常総会 平成24年8月22日(水)18:30～
第1号議案 平成23年度事業報告並びに収支決算承認に関する件
監査報告
第2号議案 平成24年度事業計画並びに収支予算(案)承認に関する件

2 実施事業

・まちづくりチャレンジの実施

北上市と共同で実施しているまちづくりチャレンジにおいて、きたかみ市民活動基金では、以下事業に対して補助(補助額総額15万円)を行った。

○生きづらさを抱える若者のための支援プログラム作成事業

(まちづくりスタート型 補助額10万円)

実施主体: SST教室・あじっこ(代表:八重樫 みどりさん)

事業目的: 青年期の対人関係に何らかの困難を抱えている若者のための、支援プログラムをワークショップ等で作成する。作成されたプログラムに参加することにより、コミュニケーションに自信をつけ、自己肯定感を育んでいくことを目的とするもの。

○秋葉神社火防祭歴史事業

(まちづくりスタート型 補助額5万円)

実施主体: 特定非営利活動法人きたかみ観光NEXT(代表理事 佐藤 一郎さん)

事業目的: 参加者の減少にある秋葉神社火防祭について、その歴史を冊子としてまとめ、地元に戻覧・配布する。祭参加者が祭りの意味を再確認し、これまで火防祭に無縁だった方々にも広く祭りを知ってもらい、参加意欲を高めるもの。

- 3 平成24年度末 会員数
正会員 12名

平成24年度「きたかみ市民活動基金」活動計算書

平成24年6月1日から平成25年5月31日まで

【収益の部】

(単位:円)

項目	本年度予算	本年度決算	対前年比較増減	備考
1 負担金収益	60,000	60,000	0	
正会員会費収益	60,000	60,000	0	5,000円×12名分
	0		0	
2 事業収益	0	0	0	
	0	0	0	
3 寄付金収益	150,000	300,000	150,000	
	150,000	300,000	150,000	
4 受取利息	100	83	-17	
5 雑収益	0	0	0	
当期収益 (A)	210,100	360,083	149,983	
前年度収支差額繰入	440,362	440,362	0	
収益合計 (B)	650,462	800,445	149,983	

【費用の部】

(単位:円)

項目	本年度予算	本年度決算	対前年比較増減	備考
1 事業費用	400,000	150,000	-250,000	
基金事業費	200,000	150,000	-50,000	H24まちづくりチャレンジ事業協働実施
広報事業費	100,000	0	-100,000	
認定NPO取得に向けた調査研究費	100,000	0	-100,000	
2 一般管理費	12,000	3,672	-8,328	
事務局委託	12,000	0	-12,000	
研修費	0	0	0	
新聞図書費	0	0	0	
保険料	0	0	0	
公租公課	0	1,400	1,400	
給料賞与支出	0	0	0	
法定福利	0	0	0	
賃貸料	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
備品費	0	0	0	
通信費	0	720	720	
委託費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
水道光熱費	0	0	0	
会議費	0	712	712	
広告宣伝費	0	0	0	
諸会費	0	0	0	
リース料	0	0	0	
支払手数料	0	840	840	
支払利息	0	0	0	
顧問料	0	0	0	
雑支出	0	0	0	
3 法人・住民・事業税	0	0	0	
4 予備費	0	0	0	
費用合計 (C)	412,000	153,672	-258,328	
収支差額 (B-C)	238,462	646,773	408,311	

平成24年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金

平成25年5月31日現在

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金 (岩手銀行)	622,771		
普通預金 (東北銀行)	1,000		
普通預金 (北日本銀行)	1,001		
普通預金 (北上信用金庫)	1,001	646,773	
普通預金 (ゆうちょ銀行)	1,000		
小口現金	20,000		
流動資産合計			
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			646,773
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計			0
2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計 (B)			0
II 正味財産の部			
前期繰越正味財産 (c')		440,362	
当期正味財産増加額 (減少額) (c'')		206,411	
正味財産合計 (C = c' + c'')			646,773
負債及び正味財産合計 (D)			646,773
(A) = (B) + (C) = (D)			

平成24年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金

平成25年5月31日現在

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	0		
普通貯金 (岩手銀行 北上駅前支店)	622,771		
普通貯金 (東北銀行 北上支店)	1,000		
普通貯金 (北日本銀行 北上支店)	1,001		
普通貯金 (北上信用金庫 北上駅前支店)	1,001		
通常貯金 (ゆうちょ銀行)	1,000		
小口現金	20,000		
流動資産合計		646,773	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			646,773
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			0
正味財産 (C = A - B)			646,773

監査報告書

特定非営利活動法人

きたかみ市民活動基金

理事長 佐藤直也 殿

2013年8月21日、特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金の計算書類、会計帳簿、証憑書類等を監査した結果、その内容は適切なものと認めます。

2013年8月27日

監 事 菊池 隆 

監 事 武埴 玄平 

【第2号議案】

会費の変更の件

(案)

正会員会費を、現行の5,000円から3,000円に変更する

【第3号議案】

平成25年度（2013～2014年）基本方針

1 平成25年度の事業計画（案）

国の特定非営利活動促進法が制定され本年度で15年が経過致しました。

特定非営利活動法人活動に対し制度改正を何度かおこなわれて来ましたが、平成13年（2001年）に大幅な税制改正が施行され、認定NPO法人制度が施行され同年10月より受付が開始されてきました。

これまで認定NPOは国税庁が認定を行う制度でありましたが、認定NPO法人の増加には中々つながってきませんでした。そこで国は、昨年平成24年4月1日から認定NPO申請手続きを、主たる事務所が所在する都道府県の知事又は指定都市の長（所外長）が認定を行う新たな認定制度に移行しました。

岩手県でも認定NPO制度制定に関してNPO文化国際課が窓口となりましたが、条例等の整備などで県内における申請は受付開始を始めたのは今年の夏からとなりました。

このような新たな認定制度への移管で、きたかみ市民活動基金は認定申請手続きが若干遅れてしまったのも事実です。全国的に改正後から夏ごろまでは認定・仮認定の申請も低調であったが、徐々に申請も増え始めて申請件数では、平成24年12月末現在で279法人となり、旧国税庁の認定をすでに超えています。これは今までとは違い認定NPO法人になるまでのハードルは格段に低くなっていることがうかがえます。

5年を経過した特定非営利法人は平成27年3月末までに特別枠で申請し仮認定制度を活用して3年間有効の仮認定を受ける事も可能です。その3年の期間内にパブリックサポートテスト（PST）に適合するまで準備を進め、正式な認定法人になる要件を満たす事もひとつの選択肢でもあります。

当団体においては、昨年度においては、PST基準に達しておりませんでした。今回の決算終了時点で認定基準がクリアしておりますので、本年、認定法人の申請を提出したいと思っております。

今後、認定法人に向けて現体制では常駐の専属の職員採用もままならない状況が設立以来から続いておりますが、皆様のご協力を頂き市民や友人の皆様にはこれまでの活動と事業実績を宣伝して頂き広く寄付への依頼をお願いしたい所存であります。

昨年度事業計画にいれました、理事とは独立した基金運営委員会設置案やの認定取得にむけた申請作業の予算消化も実施されない状況が続いております。

本年度は理事会、役員会等を定期で開催できるよう会員相互の連携と情報の共有化を図って参ります。何卒理事、会員の皆様にはご理解をいただき、意見を交わし進むべき方向性と事業戦略を構築して参りたいと思っております。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 市民活動基金の拡充

市民活動基金の増収を図る。寄付金収入を得るために会の趣旨を各会合で話題にし、また広報し、存在意義を伝え、感想や反応を会員が探りながらPRを積極的に行います。

(2) 市民活動団体(NPO)等への資金調達、経営計画に関する相談支援事業

コンサルティング業務準備

(3) 平成25年度北上市市民提案型協働事業補助金(まちづくりチャレンジ)の協働実施

北上市が主催の平成25年度北上市市民提案型協働事業補助金(まちづくりチャレンジ)の協働実施を行います。

(4) 認定NPO法人制度の理解推進

本年度は認定NPO法人認可取得にむけた申請作業を行います。

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ホームページを開設し、団体情報を開示するとともに、情報を発信し市民活動基金の増収に向けた周知活動を行います。

平成25年度「きたかみ市民活動基金」活動予算書

平成25年6月1日から平成26年5月31日まで

【収益の部】

(単位:円)

項目	前年度予算 (H24年度)	予算(H25年度)	対前年比較増減	備 考
1 負担金収益	60,000	60,000	0	
正会員会費収益	60,000	60,000	0	3,000円×20名分
	0	0	0	
2 事業収益	0	0	0	
	0	0	0	
3 寄付金収益	150,000	500,000	350,000	
	150,000	500,000	350,000	
4 受取利息	100	100	0	
5 雑収益	0	0	0	
当期収益 (A)	210,100	560,100	350,000	
前年度収支差額繰入	430,362	646,773	216,411	
収益合計 (B)	640,462	1,206,873	566,411	

【費用の部】

(単位:円)

項目	前年度予算 (H24年度)	予算(H25年度)	対前年比較増減	備 考
1 事業費用	400,000	400,000	0	
基金事業費	200,000	200,000	0	H25まちづくりチャレンジ事業協働実施
広報事業費	100,000	100,000	0	
認定NPO取得に向けた調査研究費	100,000	100,000	0	
2 一般管理費	12,000	90,000	78,000	
事務局委託	12,000	60,000	48,000	
研修費	0	0	0	
新聞図書費	0	0	0	
保険料	0	0	0	
公租公課	0	0	0	
給料賞与支出	0	0	0	
法定福利	0	0	0	
賃貸料	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
備品費	0	0	0	
通信費	0	0	0	
委託費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
水道光熱費	0	0	0	
会議費	0	30,000	30,000	
広告宣伝費	0	0	0	
諸会費	0	0	0	
リース料	0	0	0	
支払手数料	0	0	0	
支払利息	0	0	0	
顧問料	0	0	0	
雑支出	0	0	0	
3 法人・住民・事業税	0	0	0	
4 予備費	0	0	0	
支出合計 (C)	412,000	490,000	78,000	
収支差額 (B-C)	228,462	716,873	488,411	

【第4号議案】

役員変更の件

任期満了により、役員の改選を行う。

<参考>平成24年度 きたかみ市民活動基金 役員名簿

1	理事長	佐藤 直也
2	副理事長	昆野 将俊
3	理事	高橋 俊肥考
4	理事	小原 広記
5	理事	高橋 克史
6	理事	舘 邦雄
7	理事	市川 雅得
8	理事	八重樫 敏
9	監事	菊池 隆
10	監事	武埴 玄平